

SPEED

SHUTTERをMANUALに設定したとき、シャッタースピードを設定します。
1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、
1/4000、1/10000(秒)が選択できます。

BLC(逆光補正 : BackLight Compensation)

逆光補正を設定します。この機能は、中央重点測光により、逆光状態でも画面中央に映っている物に応じて最適な明るさを調整し、被写体を見やすくします。
OFF、SPOT、WEIGHT、DYNAVIEW*が選択できます。

* DynaView™は、ソニー株式会社の登録商標です。

VARIABLE GAMMA(可変ガンマ)

ガンマ補正を設定します。

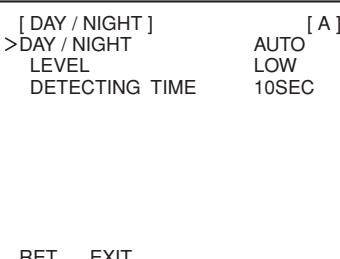
OFF、SCENE1、SCENE2、SCENE3、SCENE4が選択できます。
SCENE4にすると、ガンマ補正しない画像が得られます。
画像処理や画像解析などに使うため、本機の信号をリニアに出力します。

VIDEO LEVEL(ビデオレベル)

L(-6 dB)～H(+6 dB)まで、2 dBごとに設定できます。

DAY/NIGHT(昼夜切り換える)メニュー

カラーと白黒の切り換えを設定するメニューです。



DAY/NIGHT(昼夜切り換える)

カラーと白黒の切り換えモードを選択します。
COLOR(常時カラー)、AUTO(自動)、B/W(常時白黒)、
EXTERNAL(外部切り換え)が選択できます。

注意

EXPOSUREメニューのAGCがOFFまたはMANUALのときは、AUTOを選択できません。

LEVEL(レベル)

DAY/NIGHTをAUTOに設定したとき、カラーと白黒の切り換えレベルを設定します。
LOW(約1 lux)、MIDDLE(約3 lux)、HIGH(約5 lux)が選択できます。

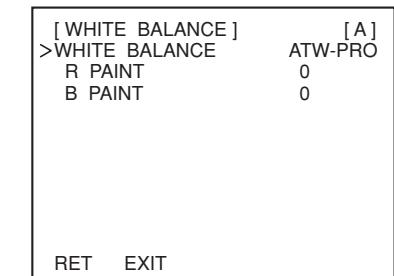
DETECTING TIME(検出時間)

この項目で設定した時間(秒)以上、明るさレベルの変化が持続すると、カラーと白黒が切り換わります。
2SEC、5SEC、10SEC、20SEC、30SEC、60SEC、
120SEC、180SEC、240SEC、300SECが選択できます。

ご注意
短時間に何回もカラーと白黒を切り換えるとモーター部が壊れることがありますのでご注意ください。

WHITE BALANCE(ホワイトバランス)メニュー

ホワイトバランスの調整を行うメニューです。



WHITE BALANCE(ホワイトバランス)

ホワイトバランスモードを設定します。
ATW-PRO(自動追尾プロ)、ATW(自動追尾)、3200K、
5600K、MANUAL(手動)、DUAL WB(デュアルホワイトバランス)が選択できます。

ATW-PROとATWは、EXPOSUREメニューのBLCがDYNAVIEW以外のとき選択可能です。ATWでは、ATW-PROより広い範囲の色温度に対応できます。

DUAL WBは、BLCがDYNAVIEWのときのみ選択可能です。

3200Kは室内撮影時、5600Kは屋外撮影時に適しています。

画面下部に選択したモードに応じた調整項目が表示されます。

R PAINT、B PAINT

WHITE BALANCEをMANUAL以外に設定したとき、ホワイトバランスを微調整します。-127～+127の範囲で調整できます。

R GAIN、B GAIN

WHITE BALANCEをMANUALに設定したとき、R GAINで赤系のゲイン、B GAINで青系のゲインを調整します。0～255の範囲で調整できます。

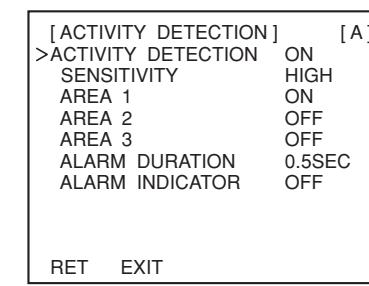
CR GAIN、CB GAIN

WHITE BALANCEをDUAL WBに設定したとき、高輝度部分のゲインを微調整します。CR GAINで赤系のゲイン、CB GAINで青系のゲインを微調整します。0～255の範囲で調整できます。

ACTIVITY DETECTION(動体検知)メニュー

動体検知機能を設定するメニューです。

動体検知機能とは、画面内に検出枠を3つまで設定し、枠内の映像信号の変化により、カメラ裏面のI/Oポートからアラーム出力をActive Lで出力する機能です。



ACTIVITY DETECTION(動体検知)

動体検知機能のON、OFFを設定します。
ONに設定すると、画面下部の設定項目が表示されます。

SENSITIVITY(感度)

検知感度をLOW、MIDDLE、HIGH、SUPER、HYPERから選択します。LOW～HIPERの順に感度が上がります。感度を高く設定するほど、映像信号の微細な変化まで検出することができます。

AREA1、AREA2、AREA3(検出枠1、2、3)

検出枠1、2、3のON、OFFを設定します。
ONに設定したとき、MENU/ENTERボタンを押すと、検出枠設定画面が表示され、検出枠(白)の位置と大きさを設定できます。(「検出枠を設定するには」をご覧ください。)
初期設定では、AREA1は画面左上、AREA2は画面中央、AREA3は画面右下に検出枠が設定されています。

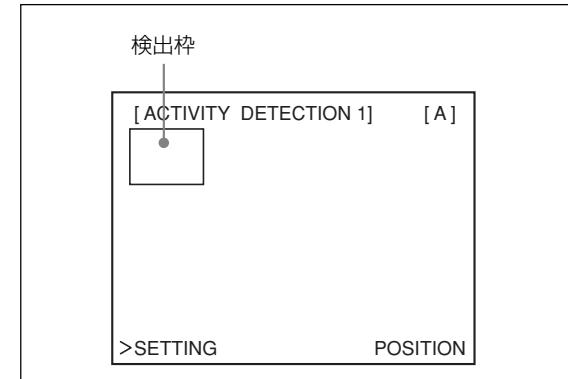
ALARM DURATION(アラーム持続時間)

アラーム出力の持続時間(秒)を設定します。
0.5SEC、1SEC、2SEC、5SEC、10SECが選択できます。

ALARM INDICATOR(アラームインジケーター)

アラーム出力があったとき、画面上にアラーム表示を10秒間表示します。この項目でアラーム表示の位置を設定します。
OFF、TOP L(左上)、TOP R(右上)、BOTTOM L(左下)、BOTTOM R(右下)が選択できます。

検出枠を設定するには



1 ACTIVITY DETECTIONメニュー画面でAREA1、またはAREA2、AREA3にカーソルを合わせ、MENU/ENTERボタンを押す。

検出枠設定画面が表示され、検出枠が白い四角で表示されます。画面右下部には、POSITIONと表示されます(位置設定モード)。

2 ←/→/↑/↓ボタンを押し、検出枠の位置を設定する。押したボタンの矢印の方向へ検出枠が移動します。

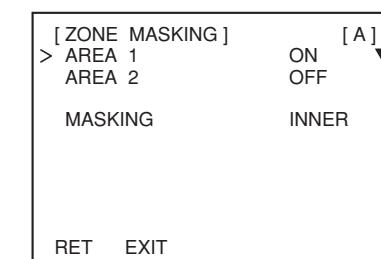
3 MENU/ENTERボタンを押す。
画面右下部の表示が、SIZEに変わります(サイズ設定モード)。

4 ←/→/↑/↓ボタンを押し、検出枠の大きさを設定する。
→または↓ボタンを押すと検出枠が広がります。←または↑ボタンを押すと検出枠が小さくなります。

5 MENU/ENTERボタンを押す。
ACTIVITY DETECTIONメニュー画面に戻ります。

ZONE MASKING(マスキング)メニュー

画面の一部にマスキングを設定するメニューです。画面内にマスキング枠を2つまで設定できます。



AREA1、AREA2(マスキング枠1、2)

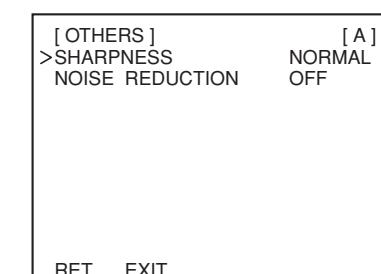
マスキング枠1、2のON、OFFを設定します。
ONに設定したとき、MENU/ENTERボタンを押すと、マスキング枠設定画面が表示され、マスキング枠(黒)の位置と大きさを設定できます。設定のしかたはACTIVITY DETECTIONメニューの検出枠の場合と同じです。(「検出枠を設定するには」をご覧ください。)
初期設定では、AREA1は画面左上、AREA2は画面右下にマスキング枠が設定されています。

MASKING(マスキング)

AREA1またはAREA2をONに設定すると、表示されます。
設定したマスキング枠の内側にマスキングをかけるか、外側にマスキングをかけるかを設定します。INNER(内側)またはOUTER(外側)が選択できます。

OTHERS(その他)メニュー

その他の機能を設定するメニューです。



SHARPNESS(輪郭強調)

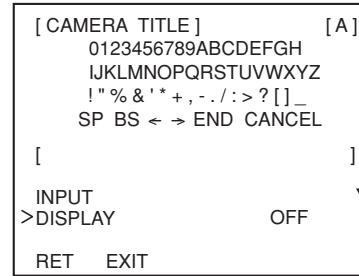
輪郭強調モードを設定します。SOFT、NORMAL、SHARPの3段階が選択できます。SOFT～SHARPの順に輪郭強調レベルが高くなり、くっきりした画像が得られます。

NOISE REDUCTION(ノイズリダクション)

ノイズリダクション(ノイズ軽減)機能のON、OFFを設定します。
ONにすると、ノイズは軽減されますが、画像の精細さが多少損なわれます。

CAMERA TITLE(カメラタイトル)メニュー

カメラの名称を英数字24文字以内で設定できます。



INPUT(入力)

カーソルをINPUTに合わせ、MENU/ENTERボタンを押すと、文字入力枠[]の左下端に▲が表示され、文字を入力できます。(「文字を入力するには」をご覧ください。)

DISPLAY(表示)

設定したカメラ名称を画面上に表示する位置を設定します。
OFF、TOP L(左上)、TOP R(右上)、BOTTOM L(左下)、BOTTOM R(右下)が選択できます。

文字を入力するには

1 カーソルをINPUTに合わせ、MENU/ENTERボタンを押す。

文字入力枠[]の左下端に▲(カーソル)が表示されます。(文字入力モード)

2 ←/→/↑/↓ボタンを押して入力したい文字をハイライトさせ、MENU/ENTERボタンを押す。

文字入力枠に選んだ文字が入力されます。

手順2を繰り返し、カメラの名称を設定します。

3 ←/→/↑/↓ボタンを押してENDをハイライトさせ、MENU/ENTERボタンを押す。

特殊機能の文字

文字	働き
SP	スペースを入力する
BS	1つ前の文字を消す
←	カーソルを1つ前に戻す
→	カーソルを1つ先に進める
END	入力を終了する
CANCEL	入力を取り消す